

## 目 次

．総括研究報告	
じん肺の診断基準及び手法に関する調査研究-----	1
芦澤 和人（長崎大学大学院 医歯薬学総合研究科 臨床腫瘍学 教授）	
．分担研究報告	
1．じん肺症例に関する後ろ向き観察研究	
（1）基準となるCT画像及びCT画像の有用性の検討-----	5
林 秀行（長崎大学大学院 医歯薬学総合研究科 臨床腫瘍学 助教）	
（2）溶接工肺のCT所見：定量的評価と胸部単純X線写真所見との比較-----	15
高橋 雅士（医療法人友仁会 友仁山崎病院 院長）	
2．じん肺と鑑別すべき症例に関する後ろ向き観察研究	
（1）じん肺と鑑別が必要な疾患群：胸部単純写真とCTの鑑別能の比較-----	21
多施設読影実験の結果	
野間 恵之（天理よろづ相談所病院 放射線部診断部門 放射線診断学 部長）	
（2）じん肺認定診査における画像診断：診査医はどの程度CTを必要としているのか？	31
荒川 浩明（獨協医科大学 放射線医学 講師）	
3．じん肺に関する前向き研究	
（1）超低線量CT画のじん肺診断についての検討-----	35
加藤 勝也（川崎医科大学 放射線医学（画像診断2） 教授）	
（2）じん肺のコンピュータ診断支援システムの開発-----	43
仁木 登（徳島大学大学院 ソシオテクノサイエンス研究部 教授）	
4．じん肺のCT健診のコストベネフィット	
（1）じん肺CT健診のコストベネフィット-----	49
五十嵐 中（東京大学大学院 薬学研究科 医薬政策学 特任准教授）	
．研究成果の刊行に関する一覧-----	51